



児童集会

児童集会では、ペットボトルキャップを集めるとワクチンに交換でき、世界の困っている子どもたちを助けられるということを劇で伝えました。発表に向けて、毎日昼休みに練習をしました。最初は声も小さく、

台詞も覚えられませんでした。キャップ集めの大切さを伝えたいという思いをもって練習を重ねるうちに、大きく、はっきりとした声が出るようになりました。1年生にも分かりやすく伝えられるようにと考え、画用紙に特に大切なことを書いたり、身振りをつけたりしました。本番では、自信をもって堂々とした発表をすることができました。

池田小学校では、アルミ缶とペットボトルのキャップを全校から集め、ワクチンやお金に換えて寄付をする活動をしています。昨年は、赤十字に11,865円の募金をすることができました。担当ごとに毎日集計をするのですが、早く正確に数えるために10個ずつ、100のまとまりを作って、数える工夫をしています。

7月には全校キャンペーンを仕組み、学年ごとの集計数を報告しました。児童だけではなく地域の方にも協力していただき、より多くのキャップが集まるようにと、取り組んでいます。

ペットボトルキャップ・アルミ缶集め



池田町立 福祉活動 池田小学校

～福祉協力校の活動紹介～

外掃除

秋になると、そうじの時間に、全校で運動場の落ち葉拾いや、草抜きをしました。学年ごとに分担し、夏の間伸びていた雑草や枯れて落ちた葉を取って、きれいにしました。一人一人が軍手やごみ袋を持ってきて取り組みました。それをJRC委員会が2人1組で、一輪車を使い、回収していきました。あちこちでできた雑草や枯れ葉の山を一輪車に積んで回りました。どの一輪車もすくいっばいになり、校庭の端のごみ捨て場を何度も行き来しました。おかげで運動場はすっきりと美しくなりました。



花壇のお世話

ポランテアの児童が、職員室前広場のプランターに、いろいろな花の苗を植えました。1～6年生までの児童が協力し合って、丁寧に植えることができました。

その後、委員会メンバーで、毎朝その花に水やりを行っています。花がきれいに咲き続けるように大切に育てています。

